


専門研修「環境衛生」

【日時】	令和3年11月16日（火）、17日（水） 9:00～17:00
【会場】	特別区職員研修所
【受講者数】	65名
【講師】	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡県環境衛生科学研究所 微生物部 職員 ・公益社団法人 全国水利用設備環境衛生協会 運営指導部 部長 加藤 俊之 氏 ・(元)足立区 足立保健所 生活衛生課 環境衛生担当 職員 ・豊島区 池袋保健所 環境衛生グループ 職員 ・上智大学 法学部・法科大学院 教授 北村 喜宣 氏
【研修内容】	<p><目的> 環境衛生及び生活衛生に関する専門知識を習得し、監視・相談などの職務遂行能力の向上を図る。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ①モノクロミン装置の導入事例と維持管理（講義） ②公衆浴場の構造設備と維持管理 （レジオネラ症対策）（講義） ③墓埋法（経営主体の適格性） について（講義） ④環境衛生の許可・監視指導（講義） ⑤環境衛生と行政法（講義） <div style="text-align: right;">  <p><講義の様子></p> </div>
【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に現場に沿いながら事例を上げて説明していただいたので、十分に業務に活かせる内容だと思いました。 ・普段疑問に思っていたことが解決したので、さらに勉強して、困っている事業者の方に提案等ができればいいと感じました。 ・窓口業務に役に立つことが多く、日々の業務への姿勢が変わりそうです。